

地域観光と連携した需要客との連携による需要拡大 地域メーカーとの連携による付加価値向上

北海道十勝・音更町に本部・工場を構え、道内42店舗を有する菓子製造・販売企業。主力商品のバームクーヘン「三方六」をはじめ、北海道・十勝産原料にこだわった300種類以上のお菓子を製造・販売。体験型工場「スイートピア・ガーデン」や海外店舗の活用で国内外観光客を年間60万人誘客し地域産業活性化に貢献。また、従業員の接客サービス・菓子製造技術向上で全国トップクラスの付加価値の商品・サービスを提供。企業内保育園を開設や社員の成長と幸せを念じる取り組みを実現。

- | | | | |
|----------|---|--------|---------|
| ● 所在地 | 北海道河東郡音更町下音更北9線西18-2 | ● 設立 | 1947年 |
| ● 電話/FAX | 0155-32-3333/0155-32-5678 | ● 資本金 | 2,000万円 |
| ● URL | http://www.ryugetsu.co.jp/ | ● 従業員数 | 770人 |
| ● 代表者 | 代表取締役社長 田村 昇 | | |



観光型工場や海外店舗を活用した顧客誘引による需要拡大

アイスクリーム販売からスタートした同社は、「北海道・十勝の地域に貢献し、なくてはならない企業を目指すこと」を経営理念に掲げ、市場・立地調査に基づく緻密な出店・差別化戦略により、着実に商圏を拡大。道内42店舗、年商82億の菓子メーカーへ成長。「カフェ」や「菓子作り体験工房」を併設した工場などで好感度を高め、販売面では航空会社とのタイアップやシンガポール店展開によるインバウンド客誘致など観光客需要を高め地域経済波及効果をもたらすビジネスモデルを構築。同社の取組は、中学校教科書において「地域の原材料を活用した企業」としても紹介されている。



スイートピア・ガーデン

地域企業との共同連携による原料開発、商品生産の実現

十勝に所在する立地を活かし、生産者の顔が見える安心・安全な道産素材活用にこだわり、道産の砂糖(てん菜・ビート)、牛乳などの原材料を積極的に使用し、年間300種類以上の菓子を製造。主力商品三方六には地元産小麦を使用するこだわりから2年を経て道内製粉メーカーと共同で菓子専用小麦を開発。道産小麦100%の三方六を完成。また、地元鉄工所と共同開発したスライサー等の導入で食べやすいサイズを求める顧客へ商品化を実現。「北海道HACCP」認証を取得し、品質・衛生管理を徹底し顧客満足を高めている。



柳月専用小麦粉と三方六

積極的なコンテスト参加による技術の維持向上

企業文化として「人材」育成を重要視。菓子職人に対しては国家資格の取得やコンテスト参加を推進。数々の受賞で職人のモラル向上を高め、また、部署毎の全員参加型の食事会を開催で職場のコミュニケーションを図る仕組み構築、定着率を向上。さらに各種研修、社員間のサポート体制により障害者、女性、高齢者など多様な職員が働きやすく、政府推進の「一億総活躍社会の実現」を先導する取組を実施。さらに学生への返済義務のない給付型奨学金支援で政府の「人づくり革命」に資する人材育成、地元密着を実現。



コンテスト受賞従業員